

# 市民が主人公の市政に頑張ります

## 6月市議会

6月6日～23日までの日程で開かれ、

日本共産党は「子ども・子育て支援新制度」の条例案に対する質疑を行い、5人全員が一般質問を行いました。また、市民から提出された公民館などの使用料値上げ中止を求める請願に対する審議も行われました。



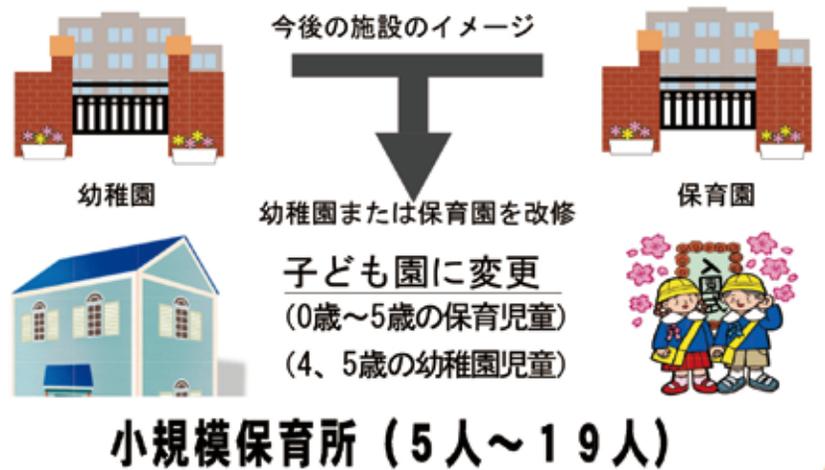
JR本八幡駅前宣伝する党議員団。左から桜井・清水市議、岡田県議、高坂・金子市議

## 「子ども・子育て支援新制度」来年4月からスタート予定

市川市は「子ども・子育て支援新制度」を来年4月からスタートさせる予定です。6月市議会では、施設の基準や運営基準の条例が可決。9月市議会では保育料などを決める予定です。市は、待機児対策として認定子ども園や小規模保育園を重視する方向です。

日本共産党は、新制度に移行しても現行の保育・教育水準を後退させないこと、保育・教育の平等性の原則から、保育・教育条件が良質な施設、運営に徹すること。制度の変更に伴って、利用者に新たな負担を転嫁しないことなど、を指摘しました。今後も子どもの最善の利益のためにがんばります。

### 幼保一体化・子ども園



### 戦争する国にするな、憲法9条を守れ

政府はこれまで「集団的自衛権の行使は憲法上許されない」としてきました。「解釈」の名を借りて9条を大本から掘り崩すような閣議決定を行い、それにもとづき海外で戦争できる国づくりを進めることは絶対に許せません。

閣議決定で自衛隊を動かせるわけでもありません。たたかいは今後も続きます。憲法9条を守るために引き続き頑張ります。



## 公民館など使用料値上げ計画の撤回を求める



議会に署名を提出する会の方々

「値上げを許さない市川市民の会」が公民館などの使用料値上げ中止を求める請願署名を8,764筆集め、6月市議会に提出しました。

傍聴者11人が見守る中、総務常任委員会で審議されましたが、「まだいくら値上げするかわからない」など継続を求める意見が多く出され、採決の結果、継続審議となりました。今後、9月市議会でもた審議されます。◆公民館使用料4倍◆無料駐輪場の廃止◆老人いこいの家使用料の徴収・入浴施設の廃止を検討◆図書館6館を2館に縮小などを検討しています。日本共産党は値上げ計画の撤回を求めました。引き続き署名のご協力をお願いします。

# 調査・行動・提案する 日本共産党市川市議団



▽市政アンケート

↑市政アンケート、昨年の回答用紙  
一市の担当者に道路改善要望を行う住民と  
谷藤利子市議（2014年5月）

みなさんと力を合わせ  
市政を動かす！

## 景気回復の決め手は、中小業者支援と雇用確保、増税中止

党市議団は市政アンケートに取り組み、寄せられた切実な要望や提案・意見を、市の予算に反映していただくことや議会質問に生かしています。

昨年は1,300通を超えました。ご協力に感謝申し上げます。寄せられた要望や団体との懇談などで毎年、市長に予算要望書を提出しています。今年は、229項

目を予算要望として市長に提出。市民の暮らしを応援し、いのちと健康を守ることを最優先の予算化を求めました。そして財政が厳しいときには、市民生活に影響のない事業は見直すなど、勇気ある決断が必要だと指摘しました。今後も市内経済の活性化と雇用確保、消費増税の中止を強く求めていきます。



外環道路問題で住民の要望を聞く  
高坂進市議（大和田）



住民要望を調査する桜井雅人市議と岡田幸子県議



高すぎる国保税  
の引き下げを



原発ゼロ、再生可能  
エネルギーへの転換を



公有地を活用し  
特養ホーム増設を

## 主な意見書に対する採決の結果（6月市議会）

- 手話言語法制定を求める意見書の提出 全会一致で可決
  - 賭博場・カジノを合法化する「カジノ合法化法案」の廃案を求める意見書 賛成少数で否決
  - 雇用の安定を求め、労働者保護ルール改悪反対に関する意見書 賛成少数で否決
  - 安倍内閣が進める集団的自衛権に係る解釈改憲に対して、慎重な上にも慎重を期した議論を求める意見書 賛成少数で否決
- （※共産党は上記4つの意見書に賛成しました）

